

野村佐紀子(1967-)は、男性ヌードなどの静謐な写真で、国内をはじめ海外でも高く評価されてきました。出身地の下関で初めてとなる本展では、代表作に撮り下ろしの最新作を加えた約150点の写真作品で、写真家としての歩みを展観します。

タイトルの「海」は、日本海に面した下関市綾羅木に育った彼女の生い立ちに起因します。同時に、モチーフとし

「黒間」(2008年)より ©Sakiko Nomura

「春の運命」(2020年)より ©Sakiko Nomura

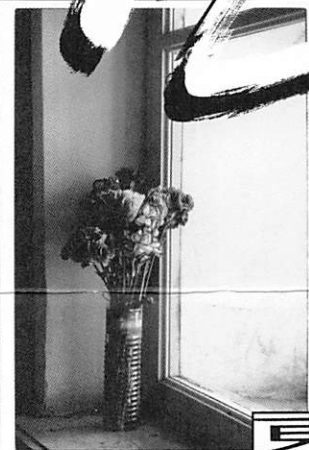
て海や波が表れるだけでなく、静かだけれども激しい、繊細でありながら力強いといった、彼女の写真に潜むアンビバレントな魅力にも通じるものです。愛おしさや切なさや交錯する故郷への思いも、死と隣り合わせの生の儚さや、だからこそかけがえない愛の行為も、被写体との距離を丁寧に確かめながら捉えてきた彼女の眼差しを通してご紹介します。

野村佐紀子

写真展

のむらさきこ

東京下関



「nude/ a room/ flowers」(2012年)より ©Sakiko Nomura



「nude/ a room/ flowers」(2012年)より ©Sakiko Nomura

野村佐紀子(のむら・さきこ/写真家)

1967年山口県下関市生まれ。九州産業大学芸術学部写真学科卒業。91年より荒木経惟に師事。主に男性の裸体を中心とした湿度のある独特な作品世界を探究し続ける。93年より東京を中心に国内外で精力的に個展、グループ展をおこなう。主な写真集に「裸ノ時間」(平凡社)、「闇の音」(山口県立美術館)、「黒猫」(Taka Ishii Gallery)、「夜間飛行」(リトルモア)、「NUDE/A ROOM/ FLOWERS」(MATCH and company)、「TAMANO」(libroarte)、「愛について」(ASAMI OKADA Publishing)、「春の運命」(AKIO NAGASAWA PUBLISHING) などがある。

新型コロナウイルス

感染症拡大防止に

ご協力をお願いいたします



マスク着用



周囲の人と離れる



手指の消毒、手洗い



作品・展示ケース、壁にさわらない

次に該当するお客様は、入館をご遠慮ください

- 発熱のある方
- 咳・咽頭痛などの症状がある方
- 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国、または地域への訪問歴がある方

館内では、以下にご協力ください

- 入館票(氏名・電話番号)の記入
- マスクの着用
- 手指の消毒
- 他のお客様との距離(2m程度)を保つ
- 会話は必要最低限に

▼空路/山口宇部空港から集合タクシー「下関駅前」行き(市立美術館前)下車(約80分)

野村佐紀子公式ウェブサイト
<http://sakikonomura.com/>



- ▼バス(サンデン交通) ●JR下関駅 から(約20分)「長府・小月・宇部」方面行き「市立美術館前」下車すぐ
- JR新下関駅 から(約25分)「城下町長府」経由「マリンランド」または「下関駅」行き「松原」下車、徒歩3分
- JR長府駅 から(約15分)「長府駅」または「長府駅前」バス停から「下関駅」または「市民病院」行き「市立美術館前」下車すぐ
- ▼自動車/中国自動車道・下関インターチェンジから「下関市街」方面へ出て「堀ノ浦」方面に進み、国道9号線合流点を左折して約5キロ

関連催事

①アーティストトーク

長年追いつけるテーマ、ふるさと下関に寄せる思いとは——。写真家野村佐紀子を突き動かすものに迫ります。

日時◎2022年2月11日(金・祝)午後1時30分～(約1時間)
会場◎下関市立美術館 講堂
出演◎野村佐紀子(写真家)、藤木洋介(本展ゲストキュレーター)
定員◎30名(要事前申し込み・先着順)
※参加は無料ですが、当日の観覧受付が必要です。

②田中慎弥×野村佐紀子 対談

芥川賞作家田中慎弥を迎えての対談。共に下関に生まれ育ち、現在は制作の拠点を東京に置く二人が、互いの創作活動について縦横無尽に語ります。

日時◎2022年3月5日(土)午後6時00分～(約1時間半)
会場◎下関市立美術館 光庭
出演◎田中慎弥(小説家)、野村佐紀子(写真家)
参加費◎5,000円(特別展観覧及び図録一冊を含む)
定員◎40名(抽選・2月18日までに要申し込み)

③講演会「野村佐紀子の写真について」

日時◎2022年3月13日(日)午後1時30分～(約1時間)
会場◎下関市立美術館 講堂
講師◎河野通孝(山口県立美術館 副館長兼学芸課長)
定員◎30名(要事前申し込み・先着順)
※参加は無料ですが、当日の観覧受付が必要です。

そのほかの催しについては、決定次第、美術館ウェブサイト等で告知します。
新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止もしくは開催形態を変更することがあります。

お申し込み方法

①・③は美術館に来館またはお電話(083-245-4131)で、②は公式ウェブサイトもしくは、はがき(1人1枚)にて、「①催事名 ②氏名 ③連絡先(電話番号)」をお知らせください。

下関市立美術館

〒752-0986 下関市長府黒門東町1-1
☎083-245-4131
<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/>